

Case 3

こども相談センター って実際どうなん？

こどもたちに寄り添い 安心できる生活を実現

こども相談センター / 平成29年度採用

【主な業務】 ● 訪問・面接 ● 養育環境調査 ● 関係機関との調整 ● こどもと家庭への支援

ON 現在の業務内容とやりがいは？

A. こどもたちの変化が目に見えて分かる喜び

ケースワーカーとして、児童虐待に対応しています。具体的な業務内容は、一時保護となった児童や保護者との面接、養育環境の調査など。安全安心な家庭生活という目的に向けて必要な支援を考え、実施しています。虐待が起こる背景には、保護者が子育ての悩みを相談できなかったり、適切なサポートを得られなかったりと、さまざまな要因があります。担当している児童が自暴自棄になり、過去や将来に向き合えないということもあります。そんなときは面接を通じて気持ちの整理を手伝うのですが、徐々に信頼関係ができて心を開いてくると、やはりうれしいですね。業務でたくさんの人と関わり、多様な考えに触れられることも自分の成長につながっている実感があります。

ある1日の スケジュール

- 9:00 出勤
メールチェック・
電話対応
- 10:00 一時保護所で児童と面接
- 11:00 面接記録作成
- 12:15 お昼休憩
- 13:00 保護者と面接
- 14:30 面接記録作成・上司に相談
- 16:30 施設訪問(児童と面接)
- 17:30 退勤

他職種から
学ぶこともたくさん！



OFF オフの過ごし方は？

A. スパイスチャージで気持ちを高めています

いまや大阪名物のひとつにもなっている、スパイスカレーの食べ歩きをしています。大阪市内、なかでも北浜や谷町の周辺には、全国的にも有名なカレー店が数えきれないほど点在しているので、情報を取りこぼさないように普段からSNSや雑誌をチェック。お店を訪れては写真に残し、それぞれの個性を楽しんでいます。週に一度のスパイスチャージは、私にとって何よりのリフレッシュ法。月曜日からの仕事に新たな気持ちで臨もうえでも、大切なルーティンになっています。



Case 4

本庁 って実際どうなん？

俯瞰的な立場から 市の福祉行政全体を 充実させる役割です

福祉局 / 平成21年度採用

【主な業務】 ● 成年後見制度の利用促進 ● 予算管理 ● 国などとの調整 ● 施策の企画立案

ON 現在の業務内容とやりがいは？

A. 国と関わりスケールの大きい仕事を動かす

成年後見制度を担当し、福祉職員として培った専門性を生かして、制度の普及や予算管理、国や他機関との調整、研修会の企画など幅広い業務を行っています。大阪市では全国に先駆け、市民後見人の養成などに取り組んできました。そうした強みを生かしながら、市民の方が一人でも多く利用できるよう、何度も議論を交わし、時には国などとも協議しながら制度の充実に努めています。いつも大切にしているのは想像力を働かせること。市全体の施策に関わる仕事なので責任は重大ですが、制度を本当によいものにしようと一人ひとりが知恵をしばり、結果が出たときは大きな喜びを分かち合うことができます。

ある1日の スケジュール

- 9:00 出勤
メールチェック
- 10:00 会議資料作成
- 12:15 お昼休憩
- 13:00 委託事業者との打合せ
- 14:30 区役所からの問合せ対応
- 15:00 国とのweb会議
- 16:00 施策の企画
- 17:30 退勤

議論を重ねて
ブラッシュアップ！



OFF オフの過ごし方は？

A. 休日には鹿に追いかけることも!?

休日は家族と旅行に出かけたり、実家に帰省していちごの収穫や田植えといった農作業の手伝いをしたりと、アクティブに過ごしています。作業中には鹿に追いかけることも……。また体を動かすことが好きなので、友人と誘い合わせてサッカーやランニングを楽しむこともしばしばです。もちろん業務が忙しくなる時期もありますが、自分次第でメリハリはつけられる環境。普段からワークライフバランスを意識し、家族や自分の時間も大切にしながら仕事に向かっています。

